

自分の考えをつくったり、再構成したりする、記録や報告、説明、批評などの、文章を書く活動（**自己内の活動①②**）

共通

言語活動を活性化するための**発問・視点**のポイント

何をどう答えたらよいかがわかる発問を

- ・抽象的な発問ではなく**具体的な発問**を、曖昧な発問ではなく**目的の明確な**発問を心がけましょう。
- ・例えば、
△「～についてどう思いますか」や「～から気づくことはありませんか」などの抽象的な発問より、
○まず、「どちらだと思えますか？」や「どんな順番にしますか？」など**判断や具体的な操作**をさせた後、なぜそのように思ったのか**その根拠を問**いましょう。

視点を明確に

- ・何を問われているのか、何をどう答えたらいいのか、**視点が絞られた分かりやすい発問**にしましょう。
- ・例えば、
○重要語句を示すなどして視点を明確にしたり、その語句を使って答えさせたりする発問を考えましょう。

多様な答え（考え方）のある発問を

- ・一問一答ではなく、**いろいろな答え（解き方や考え方）**のある発問を考えましょう。
- ・知識の有無を問うだけでなく、思考により広がりや深まりのある発問を考えましょう。